

ニュース



## 熊本地震級にも効果 住友ゴム、制震装置実験を公開

住友ゴム工業は27日、住宅用制震装置「MIRAIE(ミライエ)」の性能を確認する実証実験を宇治市の京都大防災研究所で公開した。実物大の木造住宅が昨年4月に発生した熊本地震と同規模の揺れに耐え、「縦や横の三次元的な揺れにも効果があると証明された」としている。

同装置ははりと床を強化ゴムで結び、揺れを軽減する。横揺れに関する実験実績はあるが、熊本地震で起きた縦揺れへの性能も検証するため実施した。

2階建て延べ約40平方メートルの住宅に装置を2基設置し、震度7の前震と本震を人工的に起こした。装置未設置の住宅に対して事前に行った実験では大きな損傷がみられたが、今回はほとんど確認されなかった。実験後の住宅の変形度を表す値も、未設置住宅の20分の1にとどまった。

同装置は標準的な新築住宅1棟に4基30万円前後で販売しており、同社は「今回の実験結果を生かし、熊本地震を受けて高まる需要に対応したい」としている。



震度7の揺れを発生させ、木造住宅に設置する制震製品の性能を調べた実験装置(宇治市五ヶ庄・京都大防災研究所)

【2017年01月27日 22時00分】

Copyright (c) 1996-2017 The Kyoto Shimbun Co.,Ltd. All rights reserved.

各ページの記事・写真は転用を禁じます。著作権は京都新聞社ならびに一部共同通信社に帰属します

[ネットワーク上の著作権について](#) [新聞・通信社が発信する情報をご利用の皆様へ](#)(日本新聞協会)

[電子メディアおよび関連事業における個人情報の取り扱いについて](#)